

第2回：OUT OF KNOT HANEDA（現地視察）

移住者急増の神奈川唯一の消滅可能性都市

地方創生モデル都市

「三浦市」視察

～小さな場所に街づくりマーケティングのカギが～



■日時： **2023年6月23日（金）13時～16時（予定）**

※懇親会：16時00分～18時30分

■集合時間： **13時00分**

※三崎下町商店街での昼食を希望される方は時間別途連絡いたします。

■集合場所： **三崎港 バス停 ※現地集合・現地解散**

神奈川県三浦市三崎4丁目1 4-1 ※三崎口駅よりバス20分

■視察内容：

- ・三崎下町商店街エリア市場調査
- ・三浦市/三崎港/三崎下町商店街エリア 見学
- ・講演会（三浦市の現状や地方創生について）
- ・昼食会（三崎下町商店街エリアの有名なお店訪問をいたします）
- ・懇親会（ゲストと共に語り明かそう！）

■募集人数： 30名 ※実施確定 ※KNOT CREW 会員優先とさせていただきます。

■募集締切： **2023年6月16日（金）23時59分まで**

■参加費： VISITOR様 参加費 **3,000円（現地払い）**

※見学会後の地場食材を使用した懇親会参加の場合：6,000円（参加費込）

■お申込み方法： 下記 URL よりお申込み下さい。

<https://forms.office.com/r/N2tQB35NEO>

■お問い合わせ： KNOT HANEDA 事務局 赤羽・清家

Tel：03-5757-8070 Mail：knot_haneda@hfri-co.com

■OUT OF KNOT HANEDA とは？

新しい発想をするために『人と会うこと』『現場をみること』が大切であると考えています。KNOT CREW の皆さまとテーマを決めながら、学びや交流、つながりの場を提供します！

■神奈川県三浦市を訪れるは？

三浦市はかつて、遠洋漁業でにぎわいを見せる街であった。かつては、釣り道具屋さん港の船員達で溢れるスナックだった閉塞した商店街を改装し、三浦市唯一の出版社やおしゃれな美容室、古着屋など、小さな店を自分のアイディアで、どんどん切り開いていく移住者の若者たち。三崎の町はこの三浦市の **“文化発信基地”** と生まれ変わり始めている。その中心的存在の移住者のお話や、三浦市としての街づくり、マーケティング。さらに今回は、鉄道視点での、京急の取り組みなどを皆様にお伝えします。

そんな三浦市に今回は**ターゲットイン!**

ゲストスピーカー：

合同会社アタシ社 代表社員 **ミネ シンゴ氏**

三崎の出版社「アタシ社代表」編集者。雑誌 TURNS 編集ディレクター。
2017 年、神奈川県三浦市三崎に拠点を移し、築 90 年の古民家を借りて港の蔵書室カフェ「本と屯」をオープン。約 5000 冊の蔵書と土日のみオープンするカフェスペースを運営。2階に「花暮美容室」を 2020 年 3 月にオープン。
2022 年 9 月に真鶴にて「本と美容室」をオープン。三浦市の地方創生のパイオニア

三浦市役所 経済部部長 **石川 博英氏**

1967 年 6 月 6 日生まれ 横須賀市出身、葉山町在住。
武蔵野美術大学卒（通信・芸芸金工）1986 年三浦市役所入庁。政策経営室、営業開発課、明治大学商学研究所派遣、市民協働課などを経て、本年 4 月より経済部長職に。

京浜急行電鉄株式会社 **佐々木 忠弘氏**

モビリティが考える地方創生について熱く語ってまいります！

後援：京浜急行電鉄株式会社様・三浦市役所様

